

教科・科目	対象学年	単位数	教科書（発行者）	補助教材（発行者）
保健体育・ 体育	2年	2	現代高等保健体育 改訂版（大修館）	なし
科目の概要と 目標	心身の健全な育成を図り、運動に親しむ態度を育むとともに、ルールを遵守する姿勢や礼儀を学び、習得する。高校2年生としてふさわしい体力の維持・向上を図る。			
授業の進め方	自ら工夫して活動できるようにする。また、ゲーム・試合・記録会を通して、チーム及び各自の課題発見・解決に向けて練習方法を考え実践するように指導する。			
評価の観点と 方法	体育理論に関しては、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「知識・理解」の3つの観点から評価を行う。また、その他の領域については、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「運動の技能」「知識・理解」の4つの観点から評価を行う。			
	学期	単元・学習項目	学習内容・到達度目標	
年 業 内 容	1 学 期	<b>【体づくり運動】</b> <b>【選択体育1】</b> 陸上競技（競走・跳躍・投擲） 上記種目より1つ選択する。  <b>【体育理論】</b> 1 スポーツの技術と戦術 2 技能の上達過程と練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を目指す。</li> <li>持久走、走り幅跳び、ハンドボール投げ、短距離走から種目を選択し、各自の設定した目標の達成とともに、心肺機能を高め、体力向上を目指す。</li> </ul> 1 技術と技能の違いを理解し、興味のある球技について戦術を考えることを目指す。 2 技能上達の過程を理解し、各自で取り上げた種目の効果的な練習方法を考える。	
	2 学 期	<b>【体づくり運動】</b> <b>【選択体育2】</b> 球技（サッカー、バレーボール、ソフトボール） 上記より1種目選択  <b>【選択体育3】</b> 球技（サッカー、ソフトボール、バレーボール、卓球） 創作ダンス 上記より1種目選択  <b>【体育理論】</b> 3 効果的な動きのメカニズム 4 技能と体力	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を目指す。</li> <li>球技では個人的技能や集団的技能を高め、作戦や状況に応じた動ききを理解し、仲間と連携した動きを高め積極的にゲームに参加する。</li> <li>ダンスでは仲間と自由に踊る楽しさや喜びを味わい、表現や踊りを高めて交流や発表ができる。</li> </ul> 3 身体の動きと脳の関わりを考える。 4 トレーニングの原理・原則を理解する。	
	3 学 期	<b>【体づくり運動】</b> <b>【選択体育4】</b> 球技（バスケットボール、卓球、バドミントン） 武道（柔道、剣道）  <b>【体育理論】</b> 5 体力トレーニング 6 運動やスポーツでの安全の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を目指す。</li> <li>球技では個人的技能や集団的技能を高め、作戦や状況に応じた動ききを理解し、仲間と連携した動きを高め積極的にゲームに参加する。</li> <li>武道では基本となる技を身につけ、攻防の楽しさや喜びを味わうとともに、相手を尊重する態度や伝統的な礼法を学び、試合運営の方法も理解する。</li> </ul> 5 体力トレーニングの理論や進め方を考える。 6 運動時のけがの実態を理解し、安全対策について考える。	